第 68 回学友会総会

議　案　書

2023 年 5 月 23 日（火）

場所 ：講堂　　/開場時刻 16 時 45 分

開会時刻 17 時 15 分

学友会執行委員会

～目次～

I. 正副執行委員長選挙

II. 議案

1. 令和 5 年度予算案
2. UEC 沖縄県人会 学友会公認願い
3. ダイビングサークル「uec scuba」学友会公認願い
4. アイドルマスター研究会『D@NPEN』学友会公認願い
5. UEC 筋トレサークル 学友会準公認願い
6. UDC 学友会準公認願い

2023 年 5 月 23 日　学友会執行委員会

正副執行委員長選挙

以下の通り立候補がありました。

執行委員長　（定員 1 名）
情報理工学域 Ⅰ類 2 年 [redacted]

副執行委員長 （定員 2 名）
情報理工学域 Ⅲ類 2 年 [redacted]
情報理工学域 Ⅲ類 2 年 [redacted]

立候補者数が定員数と一致していますので、
本日行われる第 68 回学友会総会にて信任投票を行います。

議案名

令和 5 年度予算案

提出者

会計委員会 予算作成担当
情報理工学域 Ⅰ類
2 年 [redacted]

本文

令和 5 年度予算案を別冊「令和 5 年度予算案」に示すとおり提出します。

情報理工学域　4 年
Ⅰ類（情報系）
メディア情報学プログラム
学籍番号 [redacted]
[redacted]

UEC 沖縄県人会 学友会公認願い

1. 主旨

UEC 沖縄県人会の公認願いのため

2. 提出理由

本議案は、UEC 沖縄県人会の公認願い申請を目的とした、議案提出理由、構成員、活動実績、これからの活動計画を記載したものです。本議案を提出した理由は、具体的に以下の 2 つです。

1 つ目は、団体活動をしていくにあたって、学友会公認サークルとして認められた広報活動が期待できるからです。現在、沖縄県県人会は準公認サークルのため、学生課や学友会で承認された広報活動は困難です。この度、学友会公認になることで、学友会公認サークルとしての広報活動が期待できます。

2 つ目は、大学と沖縄との交流を促進することができるからです。大学公認を得ることで、先の広報活動の強化に加え、地元の高校生との交流や、今後、エイサーや沖縄文化に関する活動を開催したいと考えております。現在、沖縄県人会は、電気通信大学有志の教職員から活動の支援を受けております。今後、学生と教職員が上記の活動をする際、沖縄県人会が大学公認サークルとして活動ことが、大学にとっても意味があるとご助言を頂いております。以上の理由から、本議案を提出させて頂きます。

3. 構成員

構成員 10 名(学友会員数 5 名)

顧問：水野　統太准教授（Ⅰ類経営・社会情報学プログラム）

名前	学年	学籍番号	類(学科)(課程)/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	4	[redacted]	Ⅰ類メディア情報学プログラム	代表	○
[redacted]	4	[redacted]	Ⅰ類情報数理工学プログラム	副代表	○
[redacted]	4	[redacted]	Ⅲ類電子工学プログラム	新歓	×
[redacted]	M1	[redacted]	Ⅰ専攻情報通信工学プログラム	Web	×
[redacted]	M1	[redacted]	S 専攻電子工学プログラム	調布祭	×
[redacted]	M2	[redacted]	Ⅰ専攻電子情報学プログラム	広報	×
[redacted]	2	[redacted]	Ⅲ類	会計	○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅲ類		○
[redacted]	1	[redacted]	Ⅰ類		○
[redacted]	D3	[redacted]	J 専攻メディア情報学プログラム	同窓会	×

4. 活動内容

- アドミッションセンターとの連携による入試広報
- 同窓会目黒会との連携による学生・同窓生交流
- オープンキャンパス、調布祭で沖縄県に関するイベント実施
- 沖縄県出身学生を対象とした学生生活支援

5. 活動実績

時期	内容
2016 年/10 月	沖縄県人会を有志学生で設立 アドミッションセンターとの連携による 沖縄県高校生大学紹介
2017 年/8 月	同窓会目黒会との連携による Home Coming Day
2017 年/11 月	アドミッションセンターとの連携による 沖縄県高校生大学紹介
2018 年/9 月	同窓会目黒会との連携による沖縄での電通大生・ 同窓生交流会
2019 年/10 月	アドミッションセンターとの連携による 沖縄県高校生大学紹介
2021 年/10 月	学友会準公認サークルとして認定
2022 年/11 月	アドミッションセンターとの連携による 沖縄県高校生大学紹介

6. これからの活動計画

私たち UEC 沖縄県人会は、沖縄県出身・沖縄県にゆかりのある・沖縄県に興味がある電通大生を中心とした交流会や沖縄県と電気通信大学をつなぐ沖縄文化のイベント実施を目的とした団体です。今後、学友会公認の公認サークルになることで、具体的には、上京して間もない学域 1 年生の学生生活支援や、オープンキャンパスや調布祭でのエイサーやサーターアンダギー出店による、沖縄県学生、沖縄県出身以外の電通大生、地域の方々との交流を考えています。

実際に準公認サークルになったことで、新入生歓迎会に参加することができ、学域 1 年生の沖縄県出身の学生が入ってきております。また、11 月には沖縄県の高校生との交流会も予定しており、アドミッションセンターとの連携をとっています。

上記の活動は、公認サークルとして認めてもらうことでより盤石な活動が可能になると考えております。また他大学では、学友会公認の県人会サークルは活発であり、学科や学年を超えた同郷のつながりができる会として、とても有効だと考えております。今のところ、サークル援助金を申請予定はありませんが、今後、対面でも活動ができる際は、サークル援助金の申請を検討したいと思っております。部室の申請は、今のところありません。必要に応じて顧問の研究室や教室等で活動予定です。

情報理工学域、3 年
先端工学基礎課程
学籍番号 [redacted]

ダイビングサークル「uec scuba」学友会公認願い

1. 主旨

ダイビングサークル「uec scuba」を学友会公認としての許可をいただく申請書。

2. 提出理由

入部する部員のライセンス取得と本学学生生協とも連携しているダイビングショップの全面的な協力が安定して行われるようになってきている。その為、学友会公認となることで新入部員の加入を増加を図り、現在ある技術の継承や定期的なライセンス取得合宿の開催、ダイビングショップとの連携を継続的に行えるようにするため。

また、活動が不定期の為、学友会公認団体として部室を割り当てていただくことで、部員の交流の場を作りダイビング活動への参加意欲の活性化を図るため。

3. 構成員

構成員 14 名(学友会員数 5 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	先端工学基礎課程	代表	○
[redacted]	3	[redacted]	Ⅱ類/情報通信プログラム	会計	
[redacted]	3	[redacted]	Ⅱ類/先端ロボティクス	新歓	
[redacted]	4	[redacted]	Ⅰ類/メディア情報学プログラム		
[redacted]	3	[redacted]	Ⅰ類/メディア情報学プログラム		○
[redacted]	3	[redacted]	Ⅲ類/機械システムプログラム		
[redacted]	3	[redacted]	Ⅲ類/機械システムプログラム		
[redacted]	3	[redacted]	Ⅱ類/先端ロボティクスプログラム		
[redacted]	2	[redacted]	Ⅱ類		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅲ類/電子工学プログラム		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類/ コンピュータサイエンスプログラム		
[redacted]	2	[redacted]	Ⅲ類		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類		
[redacted]	1	[redacted]	Ⅱ類		

4. 活動内容

主にダイビングライセンスの取得とスキルアップを行なっている。また、ファンダイビングを行なっていく中で水中生物や海洋環境への関心を高めることで、海中清掃ダイビングへの参加者の増加を目指している。

5. 活動実績

毎年 5.6 月にオープンウォーターのライセンス合宿を行い、新規加入構成員のダイビングライセンス取得を行っている。9.10 月にはアドバンスのライセンス合宿を行うことで、スキルアップを行なっている。これにより、現在構成員の内 4 人がオープンウォーター、5 人がアドバンス、2 人がレスキューのライセンスを所持している。

時期	内容	備考
2019/5	学友会準公認	結成と共に準公認願いを提出

6. これからの活動計画

本年は、アドバンス所持者が多いことから、9 月下旬にレスキューライセンスの合宿を行う予定である。

時期	内容
5 月	新入生を交えた親睦会
6 .7.8 月	ファンダイビング、海中清掃ダイビング
9 月上旬	オープンウォーター、アドバンスライセンス合宿
9 月下旬	レスキューライセンス合宿、ファンダイブ合宿
10.11 月	ファンダイビング、海中清掃ダイビング

サークル援助金申請を行う予定である。
サークル保有の器材やダイビング教材の購入をしたいと考えている。
また、部室を希望する。
部員同士の交流の場を作ることで、ファンダイビングへの参加を行いやすくする。加えて、購入する予定の器材や教材の保管も行いたい。

情報理工学域 3 年
I 類
経営・社会情報学プログラム
学籍番号[redacted]
[redacted]

アイドルマスター研究会『D@NPEN』学友会公認願い

1. 主旨

「アイドルマスター研究会『D@NPEN』」を学友会公認として許可を頂く申請書。

2. 提出理由

「アイドルマスター」シリーズの同好会として活動するにあたり、その会員数増加によるサークルの規模拡大に際し、教室の借用等を行うことで、会議およびサークル構成員間での交流をより円滑に行えるようにするため。

3. 構成員

構成員 8 名（学友会員数 5 名）

名前	学年	学籍番号	類(学科)(課程)/プログラム(コース)	役職	学友会
[redacted]	3	[redacted]	I 類 / 経営・社会情報学プログラム	会長	○
[redacted]	1	[redacted]	I 類		○
[redacted]	1	[redacted]	I 類		○
[redacted]	2	[redacted]	I 類		×
[redacted]	2	[redacted]	I 類	副会長	×
[redacted]	2	[redacted]	II 類 / I エリア		×
[redacted]	3	[redacted]	III 類 / 化学生命工学プログラム		○
[redacted]	4	[redacted]	I 類 / 経営・社会情報学プログラム		○

4. 活動内容

当団体は、法政大学アイドルマスター研究会を始めとした他大学にも存在するアイドルマスター研究会を弊大学でも実現したものである。当団体の通称として、アイドルマスターシリーズを象徴する「@」を組み合わせた「D@NPEN」を採用している。

株式会社バンダイナムコエンターテインメントより発売・配信される「THE IDOLM@STER」が好きな電通大生有志が集まり、あらゆる交流を通じて各個人が持つ楽しみや観点を共有する機会を設けることにより、一層コンテンツを楽しむ機会を提供している。

具体的な活動として、月一度の対面での部会をはじめ、コミックマーケットにおいて会員の有志がアイドルマスターの諸コンテンツに関して自由に考察・記載した会報の頒布、他大学アイドルマスター研究会が集う交流会「University_M@ster」への参加などが挙げられる。

5. 活動実績

過去に開催されたコミックマーケットでの頒布実績を以下に記す。なお、Cxx の表記はコミックマーケット開催回数の略記である。

参加回・時期	頒布会報タイトル	頒布数(新刊)冊
C91(2016/12)	D@NPEN 会報第一号	30
C92(2017/08)	D@NPEN 会報第二号	38
C93(2017/12)	D@NPEN 会報第三号	28
C94(2018/08)	D@NPEN 会報第四号	35
C95(2018/12)	D@NPEN 会報第五号	28
C96(2019/08)	D@NPEN 会報第六号	18
C99(2021/12)	D@NPEN 会報第七号	24
C101(2022/12)	D@NPEN 会報第八号	19

6. 今後の活動計画

2023 年 12 月に開催されるコミックマーケット 103 に参加予定である。
なお、公認サークルとなった場合、部室や援助金の申請の予定はない。

情報理工学域 3 年
II 類
情報通信工学プログラム
学籍番号[redacted]

UEC 筋トレサークル 学友会準公認願い

1. 主旨

UEC 筋トレサークルの学友会準公認申請。

2. 提出理由

近年、fitness という分野が日の目を浴びてきており、筋トレやダイエット、食事管理に関心を向ける人々がとても増えています。しかしながら fitness に関する情報はありふれ、間違ったものもあり、その情報の取捨選択は難しいものです。そこで我々UEC 筋トレサークルが手助けしたいと考えています。手助けするうえで準公認という肩書を得たいため学友会の準公認願いを申請しました。具体的には、学友会の準公認になることでトレーナーを呼びセミナーを開くことや、公認になり電通大メインストリートにて新歓を行うためでもあります。また準公認になることでトレーニングセンターと協力し、UEC 筋トレサークルが主体となりパワーリフティングの大会を開催することも考えています。

3. 構成員

23 名(学友会員数 7 名)

名前	学年	学籍番号	類/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	3	[redacted]	II 類/情報通信工学プログラム	代表	○
[redacted]	3	[redacted]	II 類/情報通信工学プログラム	会計	×
[redacted]	2	[redacted]	II 類	副代表	○
[redacted]	3	[redacted]	I 類/コンピュータサイエンス		○
[redacted]	3	[redacted]	II 類/情報通信工学プログラム		×
[redacted]	3	[redacted]	I 類/経営社会情報プログラム		○
[redacted]	3	[redacted]	II 類/情報通信工学プログラム		×
[redacted]	3	[redacted]	III 類/機械システムプログラム		×
[redacted]	3	[redacted]	II 類/計測制御システムプログラム		×
[redacted]	4	[redacted]	II 類/計測・制御プログラム		×
[redacted]	2	[redacted]	I 類		×
[redacted]	3	[redacted]	I 類/情報数理プログラム		×
[redacted]	2	[redacted]	先端工学基礎課程		×
[redacted]	4	[redacted]	I 類/情報数理工学プログラム		×
[redacted]	2	[redacted]	II 類		×
[redacted]	3	[redacted]	II 類/計測制御プログラム		×
[redacted]	2	[redacted]	II 類/I エリア		○
[redacted]	2	[redacted]	I 類		×
[redacted]	3	[redacted]	II 類/情報通信工学プログラム		○
[redacted]	2	[redacted]	III 類		×
[redacted]	2	[redacted]	I 類		×
[redacted]	1	[redacted]	I 類		×
[redacted]	2	[redacted]	II 類		×

4. 活動内容

本団体は、筋力トレーニングとダイエットによって理想の体を追い求める電気通信大学学生によって構成されています。主な活動は第二体育館トレーニングセンターにおける筋力トレーニングです。また、部員間でトレーニングメニューの共有やダイエットに関する情報交換も頻繁に行っています。トレーニングを始めたいが恐怖心からトレーニングセンターに行くことを躊躇している学生やトレーニングセンターで何をしたらよいのかわからない学生を正しいフィットネスへ導くための情報発信や指導も行っています。情報発信には主に Twitter という媒体を使用しています。

5. 活動実績

時期	内容	備考
2022/3	UEC 筋トレサークル結成	
2022/4	新入生筋トレ体験会実施	15 名ほどの新入生が集まりトレーニングの基本を部員が指導
2022/5	サウナで体を癒す会	不定期実施
2022/5 〜 2023/3	部員の合同トレーニング	継続中
2023/5	新入生筋トレ体験会実施	10 名ほどの新入生が集まりトレーニングの基本を部員が指導

6. これからの活動計画

今後は月曜と木曜の 17:30〜20:00 を活動時間とし、第 3 木曜日にスクワットの最大重量測定、第 4 月曜日にデッドリフトの最大重量測定、第 4 木曜日にはベンチプレスの最大重量測定を行っていきます。また電気通信大学の学生がフィットネスに興味を持ってもらえるよう、活動内容や筋力トレーニング、ダイエットに関しての情報発信を行っていきます。トレーニングセンターの協力をお願いしてパワーリフティングの大会の実施も考えています。さらに不定期でトレーナーを招待し、セミナーを開いていただくことも考えています。サークル援助金を申請する場合、トレーニングセンターの古くなった器具の買い替えや共用のトレーニングギアの購入を行いたいと考えています。また夏には暑すぎて冬には寒すぎる現状の改善のためにできることをしたいと考えています。部室は希望しません。

情報理工学域２年
Ⅰ類
学籍番号[redacted]
[redacted]

UDC 学友会準公認願い

1. 主旨

UDC の学友会準公認を求める申請

2. 提出理由

普段はＢ棟で活動しており、Ｂ棟での活動時は周りの迷惑を気にしなければいけないこと、そして、どうしても迷惑がかかること、この２点から教室の利用を求めるべきであると判断したからです。教室の利用は大学公認でないといけませんが、それになるには準公認になる必要があるため、準公認を求めることとしました。

3. 構成員

構成員８名、学友会員６名

名前	学年	学籍番号	類(学科)(課程)/プログラム(コース)	役職	学友会員
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類	代表	○
[redacted]	4	[redacted]	Ⅱ類/計測制御プログラム		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類		○
[redacted]	3	[redacted]	Ⅲ類/光工学プログラム		×
[redacted]	3	[redacted]	Ⅰ類/経営・社会情報学プログラム		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅰ類		○
[redacted]	2	[redacted]	Ⅱ類		×

4. 活動内容

UDC とはもともと UEC デュエル・マスターズサークルの略称です。しかし、UDC という名称が本団体の正式な名称としており、UEC デュエル・マスターズ(デュエマ)サークルは必要に応じて用いることがあります。

デュエル・マスターズとはトレーディングカードゲーム(TCG)に分類させるゲームで、様々なカードを駆使することで駆け引きを楽しむゲームです。他の TCG との大きな差はシールドと呼ばれる、平たく言えばライフでありながら明確な逆転要素があることです。これがデュエル・マスターズのゲーム性(おもしろさ)の核です。

普段はデュエル・マスターズを楽しむことを目的として、不定期に集まり、デュエル・マスターズをやっています。そして、時々複数人、または個人で CS(チャンピオンシップ)に出ることで、競技シーンを楽しんでいます。また、細心の注意を払い、信頼関係のもと、カードの売買なども行っています。さらに、

不定期に UDCS と称しまして、特殊フォーマットなどのサークル内大会を開いています。

5. 活動実績

日付	大会名	戦績	実績
2022/10/1	GP10th(アドバンスフォーマット)	2-3, 2-3, 5-3(いずれも 3 敗により強制ドロップ)	
2022/10/22	フォルバルト CS	2-3, 3-2, 3-2→1 勝	BEST8
2022/10/30	ブルーホース CS(デッキリスト共有)	2-4, 2-4, 4-2→5 勝(サイドイベント)	非公認大会優勝
2022/12/19	UDCS ボルシャック杯(UDC 内企画)		対戦風景を YouTube に投稿
2023/2/16	ブロックオリパ大会(UDC 内企画)		
2023/3/29	UDCS 禁忌録杯(UDC 内企画)		

6. これからの活動計画

外部の団体との交流戦や、UDC の所属人数が多くなってくれば、デュエマ　ファンイベント・サポー

トを頂きながら、UDCS を開き、この大会を、景品があり活気にあふれた大会にしたいと思っています。

また、現状サークル援助金をもらうことや、部室をお借りする予定はありません。